

医療研究全国集会 in 和歌山「動く分科会」 プログラム

1. 日 時 2024年6月30日(日) 9:00~16:00

2. テーマ 和歌山の「戦跡めぐり」と「津波防災」、食文化を学ぶ

3. 趣 旨

動く分科会では、①平和学習として、1945年7月9日の米軍爆撃機の波状攻撃により、市街地の7割が一夜にして焼け野原となり、和歌山城が焼け落ち、死者は1400人を超えた空襲について学習するとともに、「子や孫に同じ体験はさせない」ために未来へ記憶を伝えること、②「安政の大地震津波」時、稲むらに火を放ち、逃げ道を示して多くの村人を救った濱口梧陵のゆかりの地・広川町に平成19年4月に開館した「稲むらの火の館」を視察し、「津波防災教育センター」で実践的な地震・津波防災を学ぶこと、③醤油の発祥地として広く知られるようになった湯浅の「醤油資料館」を視察し、湯浅醤油の伝統であり、今もなお、昔の呼び名の「湯浅たまり」の製造手法を学び、日本の醤油の源泉に触れ、日本の食の安全・自給率の向上、環境保全、地産地消の取り組み・実践について展望すること、を目的に開催します。

4. 主 催 「医療研究全国集会 in 和歌山」組織委員会

5. 内 容

9:00 和歌山城公園駐車場(和歌山城公園内・観光土産センター横)集合
*ガイド2名による和歌山城及びその周辺の戦跡等の案内・説明

11:00 バスで移動

11:30 昼食 「黒潮市場」
“まぐろ”を感じ・楽しみ・味わっていただけるテーマパーク

12:30 バスで移動

13:00 「稲むらの火の館」

13:45 バスで移動

14:00 湯浅の「醤油資料館」

15:00 バスで移動

16:00 和歌山駅 帰着・解散

6. 参加に当たっての注意事項

- (1) 参加費は、費用9,000円(2日目参加費・昼食代込み)です。
- (2) 新型コロナ対策のため、集会中のマスク着用と手指消毒にご協力ください。

以 上